



トラストポイントの PKI 分割 VRF

トラストポイントの PKI 分割 VRF 機能を使用すると、証明書登録と失効で VPN ルーティングおよび転送 (VRF) を設定できます。

- [トラストポイントの PKI 分割 VRF に関する情報 \(1 ページ\)](#)
- [トラストポイントの PKI 分割 VRF の設定方法 \(2 ページ\)](#)
- [トラストポイントの PKI 分割 VRF の設定例 \(3 ページ\)](#)
- [トラストポイントの PKI 分割 VRF の追加資料 \(3 ページ\)](#)
- [Cisco TrustSec の概要の機能情報 \(4 ページ\)](#)

トラストポイントの PKI 分割 VRF に関する情報

トラストポイントの PKI 分割 VRF の概要

トラストポイントの PKI 分割 VRF 機能を使用すると、証明書登録と証明書失効リスト (CRL) の確認で VPN ルーティングおよび転送 (VRF) を設定できます。VRF は、**crypto pki profile enrollment** コマンドの後に **enrollment url** コマンドを使用して登録プロファイルに設定し、この登録プロファイルをトラストポイントに添付します。登録および CRL に同じ VRF を設定したり、異なる VRF を設定したりできます。設定 (登録または失効) に基づいて、対応する VRF が選択され、Simple Certificate Enrollment Protocol (SCEP) 要求が各 VRF を介して送信されます。

さまざまなルーティングパスを介して登録および CRL を設定するには、**crypto pki profile enrollment** コマンドを使用して登録 url コマンドを設定する必要があります。ここで設定した VRF は登録 VRF として動作し、登録要求はこの VRF を介して送信されます。ただし、CRL はトラストポイントで設定したグローバル VRF を使用します。

enrollment url コマンドで設定した VRF がない場合は、登録が **crypto pki trustpoint** コマンドで設定されるグローバル登録に変わります。

トラストポイントの PKI 分割 VRF の設定方法

分割 VRF の設定

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **crypto pki profile enrollment label**
4. **enrollment url url [vrf vrf-name]**
5. **exit**
6. **show crypto pki profile**
7. **show crypto pki trustpoint**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	enable 例： Device> enable	特権 EXEC モードを有効にします。 • パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	configure terminal 例： Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	crypto pki profile enrollment label 例： Device(config)# crypto pki profile enrollment pki_profile	登録プロファイルを定義し、ca-profile-enroll コンフィギュレーション モードを開始します。 • label : 登録プロファイルの名前。登録プロファイル名は、 enrollment profile コマンドで指定された名前と同じである必要があります。
ステップ 4	enrollment url url [vrf vrf-name] 例： Device(ca-profile-enroll)# enrollment url http://entrust:81/cda-cgi/clientcgi.exe vrf vrf1	証明書登録要求を HTTP または TFTP によって送信する CA サーバの URL および VPN ルーティングおよび転送 (VRF) を指定します。
ステップ 5	exit 例： Device(ca-profile-enroll)# exit	ca-profile-enroll コンフィギュレーション モードを終了します。 • グローバル コンフィギュレーション モードを終了するため、このコマンドをもう一度入力します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 6	show crypto pki profile 例： Device# show crypto pki profile	(任意) PKI プロファイルの情報を表示します。
ステップ 7	show crypto pki trustpoint 例： Device# show crypto pki trustpoint	(任意) PKI トラストポイントの情報を表示します。

トラストポイントの PKI 分割 VRF の設定例

例：トラストポイントの PKI 分割 VRF の設定

同一 VRF を介した登録と証明書失効リスト

次の例では、同一 VRF を介した登録と証明書失効リスト（CRL）の設定方法について示します。

```
crypto pki trustpoint trustpoint1
  enrollment url http://10.10.10.10:80
  vrf vrf1
  revocation-check crl
```

異なる VRF を介した登録と証明書失効リスト

次の例では、異なる VRF を介した登録と証明書失効リスト（CRL）の設定方法について示します。

```
crypto pki profile enrollment pki_profile
  enrollment url http://10.10.10.10:80 vrf vrf2

crypto pki trustpoint trustpoint1
  enrollment profile pki_profile
  vrf vrf1
  revocation-check crl
```

トラストポイントの PKI 分割 VRF の追加資料

関連資料

関連項目	マニュアルタイトル
Cisco IOS コマンド	『Cisco IOS Master Command List, All Releases』

関連項目	マニュアルタイトル
セキュリティ コマンド	<ul style="list-style-type: none"> 『Cisco IOS Security Command Reference Commands A to C』 『Cisco IOS Security Command Reference Commands D to L』 『Cisco IOS Security Command Reference Commands M to R』 『Cisco IOS Security Command Reference Commands S to Z』
推奨される暗号化アルゴリズム	『Next Generation Encryption』

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
<p>右の URL にアクセスして、シスコのテクニカルサポートを最大限に活用してください。これらのリソースは、ソフトウェアをインストールして設定したり、シスコの製品やテクノロジーに関する技術的問題を解決したりするために使用してください。この Web サイト上のツールにアクセスする際は、Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。</p>	<p>http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html</p>

Cisco TrustSec の概要の機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1: Cisco TrustSec の概要の機能情報

機能名	リリース	機能情報
IPv6 の有効化 - インライン タギング	Cisco IOS XE Fuji 16.8.1	IPv6 のサポートが導入されました。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。